

## 第16回 古田旗争奪少年軟式野球大会 大会要綱

- 主催 川西市少年軟式野球連盟
- 後援 川西市 川西市教育委員会 川西市スポーツ少年団  
兵庫県軟式少年野球協会 朝日新聞社
- 協賛 内外ゴム株式会社 ダイワマルエス株式会社  
株式会社共同写真企画 近畿中央ヤクルト販売株式会社  
ゼット株式会社 日刊スポーツ新聞西日本
- 協力 梶谷維久子バトンチーム
- 大会日程及び会場 2021年7月22日(木) 東久代運動公園 野球場・球技場A/B/C  
2021年7月23日(金) 東久代運動公園 野球場・球技場A/B/C  
2021年7月24日(土) 東久代運動公園 球技場A/B  
予備日①2021年7月25日(日) 東久代運動公園 野球場・球技場C  
②2019年7月31日(土) 東久代運動公園 球技場C
- 抽選会・登録書 日時 2021年7月4日(日)  
川西支部以外のチームは当連盟による代理抽選とします。  
登録書は2021年6月13日までに電子メールにて提出して下さい。  
提出先 kajitani3@nike.eonet.ne.jp
- 開会式 日時 2021年7月22日(木) 9時より  
会場 東久代運動公園 野球場  
◆開会式には、プラカード・団旗を持参願います  
◆雨天の場合は7月23日に順延します。  
  
いずれの場合も、選手は8時15分までに集合。(厳守)
- 閉会式 日時 2021年7月24日(日)  
会場 東久代運動公園 球技場 A面
- 表彰・記念品 優勝、準優勝、三位チームに賞状、優勝旗、準優勝カップ、メダル等を授与します。  
  
◆参加賞(記念品)を用意しています。
- 参加チーム 32チーム  
伊丹支部(2) 宝塚支部(2) 西宮支部(2) 芦屋支部(2) 猪名川支部(1)  
姫路支部(2) 淡路支部(2)  
尼崎市(2) 神戸市(2) たつの市(1)  
奈良県川西町(1) 三田市(2) 岡山県倉敷市(1)  
川西市(10)
- 大会参加料 10,000円(大会初日受付け時に徴収させていただきます)
- チーム構成 代表者1名・監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・マネージャー1名  
選手10名以上20名以下

大会使用球 全日本軟式野球連盟公認 J号ボール(大会本部で用意します)

大会規定 2021年公認野球規則によるほか、川西市少年軟式野球連盟の特別規則を適用する

その他 ①大会は雨天でも決行することがあるので留意してください。  
②大会第1日目が降雨のときは、開会式のみ挙行いたします。  
③選手の健康管理(熱中症予防、事故・怪我の防止等)には十分ご配慮してください。  
④大会中の事故・けが等について、主催者は応急処置以外の責任は負いません。

連絡先 大会委員長 梶谷 哲司 電話・FAX 072-793-7414  
携帯 090-2356-4988  
E-mail [kajitani3@nike.eonet.ne.jp](mailto:kajitani3@nike.eonet.ne.jp)

大会事務局 鈴木 登 (連絡・問合せ) FAX 072-790-3141  
携帯 090-4300-4060  
E-mail [info@kawanishi-renmei.com](mailto:info@kawanishi-renmei.com)

## 古田旗争奪少年軟式野球大会 大会規定

1. 大会は最新の公認野球規則並びに本規定に基づいて行われる。
2. 開会式当日は、定められた時刻までに到着し、受付の後写真撮影を済ませる。開会式を行うので、チーム旗・プラカードを必ず持参すること。
3. 登録選手は10名以上で20人以内とし入場行進も20人以内とする。  
試合出場は3年生以上とする。2年生以下の登録と入場行進は認める。
4. 背番号は監督30番・コーチ29/28番、主将は10番・選手は0から27番とする。
5. 監督・コーチ・選手は同一のユニフォーム・アンダーシャツ・帽子・ストッキング・スパイクシューズを着用すること（指導者のサングラスは禁止）。チーム代表者などのユニフォーム着用者以外は、自チームのグランドコート・帽子・ズボン（白又は紺）を着用すること。
6. ベンチにはチーム代表者・監督・コーチ・スコアラー・マネージャー（6人以内）と登録選手以外は立入り禁止とする。なお、背番号を付けた監督・コーチ以外はグラウンドでの指導は認めない。
7. 手袋は攻撃側・守備側でそれぞれ次の通り認める。
  - ア) 攻撃のときは、両手に着用可（ベースコーチも含む）
  - イ) 守備のときは、捕手のみ着用可
8. ベンチ内の選手及びベースコーチは、グランドコート等の着用は認める。
9. ベンチ内での携帯電話・喫煙・ガムは禁止。メガホンは1個に限り認める。
10. 試合の進行上、試合開始時刻が早まる場合を考慮して、会場へは1時間前に到着し、本部に連絡し指示に従うこと。試合開始予定時刻を過ぎても到着（連絡）のない時は棄権とみなす。
11. 試合前出場メンバー全員をメンバー表に記入（フリガナ付記）し、本部に5部提出のこと。前の試合の4回終了時に監督・主将・審判立会いで先攻・後攻を決め、グラウンドルールの説明を行う。
12. バット及び捕手用マスク（スロートガード付き）・プロテクター・レガーズはJSBBマークのついた公認のものを使用しなければならない。バットは少年用・一般用を問わず使用できる。
13. 打者・走者・ベースコーチは両側にイヤラップのついたSGマーク付きのヘルメットを着用すること。なお、ヘルメットは8個以上用意すること。捕手用のヘルメットもSGマーク付きを着用のこと。
14. 捕手はインニング初めの投球練習の時も必ずマスクを付けること。  
正捕手が投球練習の相手ができない状態の時は控捕手を指名し、速やかに投球練習の相手を務めさせること。控捕手の防具も正捕手に準じる。
15. 抗議できるのは監督または当該選手とする。
16. 試合時間は80分とし、時間内に試合が終了しないと判断した場合は新しいインニングに入らない。計時は本部が厳正に行う。インニングの開始は球審がプレイを宣告した時点とする。
17. コールドゲームは規定の試合時間を超えた場合の他、5回以降7点差で適用する。
18. 同点の場合の勝敗は次の通り決める
  - ア) 一回戦から準々決勝戦までは抽選で決める
  - イ) 準決勝戦・決勝戦は特別延長戦で決定する。継続打順で前回の最終打者を一塁走者とし二塁・三塁の走者は順次前の打者とする。即ち一死満塁の状態でも最高2インニング行い得点の多いチームを勝ちとする。なお通常の延長戦と同様、規則によって認められる選手の交代は認められる。
  - ウ) 特別延長戦でも勝敗が決しない時は抽選で決める。
19. 日没の関係上試合前のノックは行わない。各インニング初めのボール廻しは認める。

20. 投手は変化球を投げることを禁止する。変化球を投げたかどうかは球審の判断による。
21. 足を高く上げてのスライディングは危険防止のため禁止する。現実にこれが妨害になったと審判員が認めた場合は、守備妨害で走者をアウトにする。
22. プレイヤー及び審判員への個人攻撃は厳禁とする。また、好ましくない野次には審判員・控審判員が積極的に注意を与える。
23. 次の場合は相手チームの勝ちとする。
  - ア) 試合開始時刻に試合ができる状態でない場合。
  - イ) 審判員の判定または指示に従わず故意に試合を引き延ばしたり、或いは守備や攻撃態勢につかず、試合進行上重大な支障を起こしたとき。
  - ウ) 試合中少年野球としてふさわしくない行為または言動を弄し、審判員および役員の指示に従わなかったとき。
24. タイムの成立はプレイヤーや監督が要求した時でなく、審判員がタイムを宣告した時である。
25. 投手が手首にリストバンドやサポーターなどを使用することを禁止する。なお負傷で手首に肌色の包帯などを巻く必要があるときは、審判員の承諾が必要である。
26. 投手はボールデッドになった場合、必ず投手板を踏み球審の「プレイ」の宣告に従い投球に入ること。
27. 試合をスムーズに進めるためサインは手際良く出すこと。打者はバッタボックスの中でサインを見ること。打者が正規の打撃姿勢をとるまで、投手は打者に投球してはならない。
28. 攻守交代のとき、攻撃に移るチームのベースコーチと第一打者はミーティングに参加せず所定の位置につくこと。
29. 捕手の内外野へのかけ声はホームベースの前に出ないで定位置で行うこと。
30. 監督が同一イニングに二度投手の所に行き、自動的に交代となった投手は他の守備位置につけるが、そのイニングには再び投手には戻れない。
31. ズボンの裾を下まで下ろした履き方は禁止。少年野球らしくストッキングが見えるように履くこと。本項目は指導者にも適用する。
32. 投手の投球制限は、1日7イニングとする。特別延長戦は投球回数に含めない。

◆グラウンド周辺にはタバコの吸殻・ゴミなど捨てないようにし  
各チームで責任を持って処理してください

◆試合当日のクルマの運転は所要時間に余裕をみて  
くれぐれも安全運転に心がけてください